



祭 天の原校区・玉川校区力を合わせて！ 祭



お囃子隊演舞の様子（ミスターマックス会場にて）

第19回勝立大蛇山まつり

今年で19回目を迎える「勝立大蛇山まつり」が、8月3日に開催されました。当日は好天に恵まれ、子どもから大人まで多くの来場者で賑わいました。

天の原小学校、玉川小学校、宮原中学校21名の子もたちのお囃子隊の演舞を合図におまつりがスタート、会場を盛り上げました。また、小中学校・地域のバザーや、フリーマーケット等、多くのイベントが開催され、地域ふれあいのまつりをみんなが楽しみました。

まつりの準備や片付けは、早朝から夜遅くまで多くの地域の方々が協力して行い、2校区が心をひとつにした「絆」を深めるおまつりとなりました。

FM たんと放送



FM たんと「キラリ！大牟田市」で勝立大蛇山実行委員会の皆さんが「第19回勝立大蛇山まつり」をPRしました。今年度はスタジオを離れ、勝立地区公民館で現地収録しました。7月25日、29日の2回10分間の楽しいトークが放送されました。

小大蛇山制作

4月から制作が始まった小大蛇は6月21日に完成しました。5月22日、地域の子もたちの願いが込められた短冊の貼り付けを天の原小2年の児童も手伝いました。



お囃子練習



お囃子隊の子もたちは勝立地区公民館でまつり本番に向けて2ヶ月間、太鼓や鐘のたたき方の練習をしました。そして7月31日は天の原校区、8月1日は玉川校区で大小2基の大蛇山と元気いっぱい地域巡行しました。地域の皆さん、たくさん応援ありがとうございました。